

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成27年3月7日

計画の名称	富士河口湖町における下水道事業及び地震対策の推進		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	富士河口湖町
計画の目標	富士山麓に位置し、河口湖、西湖、精進湖、本栖湖を有する当町において、人口増加に伴う生活排水処理の必要性が高まっている中で、主要町道等への污水管布設を進め、水洗化を促進することにより、良好な住環境空間の提供や水質保全を図る。併せて、災害に強い町づくりの一環として、ライフライン（下水道施設）の安全性を確保する為に、処理場や施設等の耐震対策や設備等の整備を行う。		

計画の成果目標（定量的指標）	①富士河口湖町における下水道整備区域率を43%（H22）から50%（H26）に増加させる。 ②地震対策計画（緊急整備計画）に基づく施設の耐震化対策率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。 ③地震対策計画（緊急整備計画）に基づく避難施設へのマンホールトイレの整備率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。 ④処理場施設の耐震化診断に基づく耐震化施設整備率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値 (H22年度当初)	中間目標値 (H24年度末)	最終目標値 (H26年度末)						
①下水道整備区域率 下水道整備済み区域（ha）／下水道整備全体計画区域（ha）	43.0%	48.0%	50.0%						
②マンホール浮き上がり防止対策率 施設の耐震対策が行われている箇所（箇所）／防止対策が必要な箇所（箇所）	0%	50%	100%						
③避難施設へのマンホールトイレ整備率 マンホールトイレ整備済み箇所（箇所）／整備が必要な箇所（箇所）	0%	50%	100%						
④処理場施設耐震化済み施設整備率 耐震化施設数（施設）／耐震化必要施設（施設）	0%	80%	100%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	755百万円	A	714百万円	B	C	41百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5.4%

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
富士河口湖町社会資本総合整備計画評価会議	平成27年12月
	公表の方法
	町広報誌に掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	事業者	施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
富士北麓流域																	
A1-1-1	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	東恋路地内（普及促進）	φ200 L=1202.50m	富士河口湖町						90	
A1-1-2	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	鼻曲石・七本桜地内（普及促進）	φ200 L=1617.60m	富士河口湖町						117	
A1-1-3	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	季原地内（普及促進）	φ200 L=266.50m	富士河口湖町						38	
A1-1-4	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	西村地内（普及促進）	φ200 L=3232.00m	富士河口湖町						237	
A1-1-5	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	寺川地内（普及促進）	φ200 L=458.10m	富士河口湖町						35	
A1-1-6	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	大石地内（普及促進）	φ200 L=234.00m	富士河口湖町						16	
A1-1-7	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	改築	富士河口湖町地内（地震対策）	マンホールトイレ8箇所 マンホール浮上防止対策14箇所	富士河口湖町						78	
A1-1-8	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	南台地内（普及促進）	φ200 L=205.20m	富士河口湖町						24	
A1-1-9	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	乳ヶ崎地内（普及促進）	φ200 L=734.00m	富士河口湖町						47	
A1-1-10	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	改築	鯉の水地内（改築更新）	マンホールポンプ 取替 1箇所	富士河口湖町						13	
A1-1-11	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	長浜地内（普及促進）	φ200 L=109.00m	富士河口湖町						11	
精進処理区																	
A1-2-1	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	処理場	改築	精進浄化センター（地震対策）	耐震診断	富士河口湖町						8	
小計（下水道事業）												715					

合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
C-1-1	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	東恋路枝線整備	φ200 L=70.00m	富士河口湖町						3	
C-1-2	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	鼻曲石・七本桜枝線整備		富士河口湖町							
C-1-3	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	季原枝線整備		富士河口湖町							
C-1-4	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	西村枝線整備	φ200 L=628.00m	富士河口湖町						24	
C-1-5	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	寺川枝線整備		富士河口湖町							
C-1-6	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	仮設トイレ購入	40基購入	富士河口湖町						11	
C-1-7	下水道	一般	富士河口湖町	直接	-	汚水	新設	長浜枝線整備	φ200 L=72.00m	富士河口湖町						3	
合計														41			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		下水道整備区域率は、43.00%から48.3%となり、計画期間において、67haの整備が完了した。マンホール浮き上がり防止対策率は、0.00%から100.00%となり、本町内の要耐震化マンホールはすべて耐震化済みとなった。避難施設へのマンホールトイレ整備率は、0.00%から100.00%となり、計画されていた避難施設のすべてにマンホールトイレが整備された。精進浄化センターの耐震化済み施設整備率は、0.00%から100.00%となり、耐震性能が確保された。				
II 定量的指標の達成状況	指標①(下水道整備区域率)	最終目標値	50.00%	目標値と実績値に差が出た要因	先行して行われる予定であった道路改良工事が延期となり、汚水管渠布設工事が行えなかったため、わずかに目標を達成することができなかった。平成22年度当初下水道全体計画1897.0ha、整備済み区域819.7ha、平成26年度末下水道全体計画1834.4ha、整備済み区域886.3ha	
		最終実績値	48.30%			
	指標②(マンホール浮き上がり防止対策率)	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	事業を計画的に実施することができ、目標を達成することができた。マンホール浮き上がり防止対策必要箇所:14箇所、平成22年度当初整備済み箇所:0箇所、平成26年度末整備済み箇所:14箇所	
		最終実績値	100.00%			
	指標③(避難施設へのマンホールトイレ整備率)	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	事業を計画的に実施することができ、目標を達成することができた。避難施設へのマンホールトイレ整備の必要箇所:8箇所、平成22年度当初整備済み箇所:0箇所、平成26年度末整備済み箇所:8箇所	
		最終実績値	100.00%			
	指標④(処理場施設耐震化済み施設整備率)	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	耐震診断の結果、耐震性能が確保されていることが確認できたため、耐震化工事を実施することなく目標を達成した。処理場施設の耐震化必要施設数:1箇所(精進浄化センター) 平成26年度末耐震化施設数:1箇所	
		最終実績値	100.00%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		A1-1-10鯉の水地内における、マンホールポンプの取替工及び制御盤交換。計画通り実施することができた。				

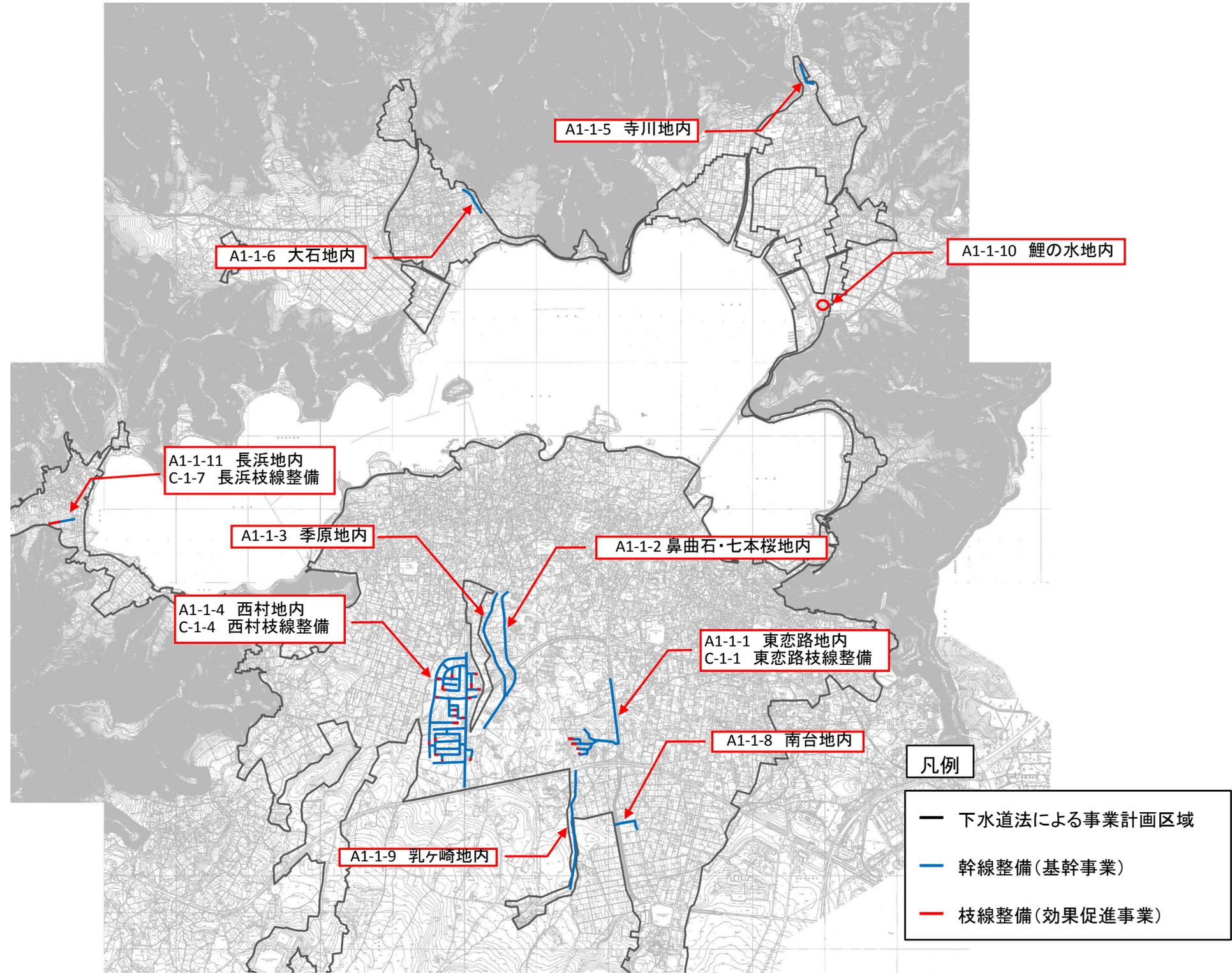
3. 特記事項(今後の方針等)

限られた予算の中、より効率的・効果的な地域を選定し、下水道整備区域率の増加を図っていく。

(参考様式3) (参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	富士河口湖町における下水道事業及び地震対策の推進		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	富士河口湖町

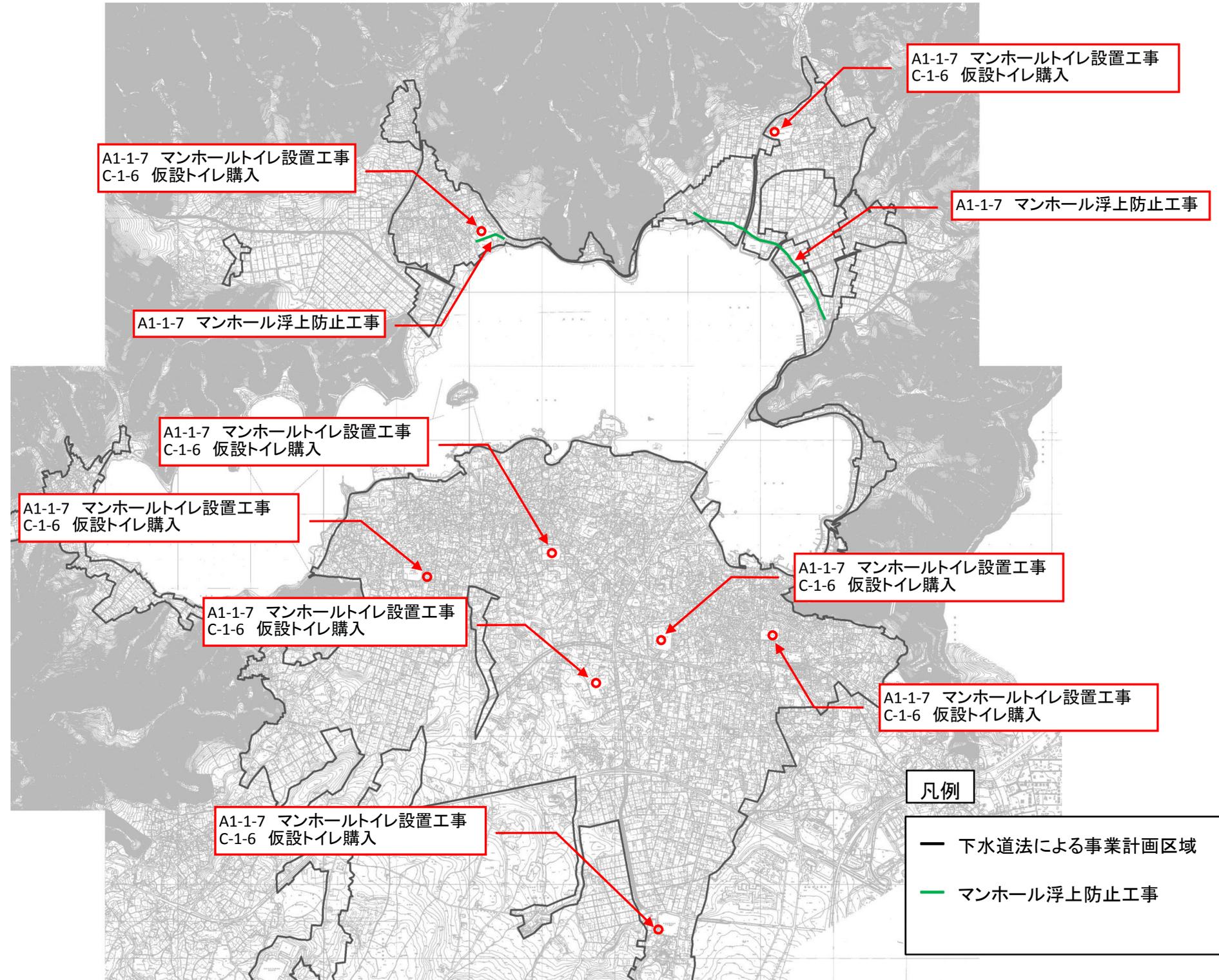
完了箇所図①



(参考様式3) (参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	富士河口湖町における下水道事業及び地震対策の推進		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	富士河口湖町

完了箇所図②



(参考様式3) (参考図面)社会資本整備総合交付金

計画の名称	富士河口湖町における下水道事業及び地震対策の推進		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	富士河口湖町

